

「工事費内訳書」記載例

年 月 日

注意事項

日付は応札日(開札日)を記載

鹿屋市長 ○○ ○○ 様

住所 鹿屋市○○町○○番地○○

氏名 株式会社 ○○建設

代表取締役 ○○ ○○

代理人 ○○ ○○

住所欄は、入札参加者の所在地、氏名欄は、商号または名称、代表者名を記載

会場入札で代理人による入札の場合は、代理人氏名も記載(電子入札は代表者名)

紙による代理入札のみ記載

印

工 事 費 内 訳 書

工事名	○○道路新設工事(○○工区)
工事場所	鹿屋市○○町○○地内

工事名、工事場所は、入札指名通知書または公告文に基づき記載

工種等	見積金額(円)										割合(%)	
道路改良												100
土工												30
法面工												25
擁壁工												39
雑工												6
直接工事費												100
共通仮設費計												
純工事費												
現場管理費												
工事原価												
一般管理費計												
工事価格												

①工事の工種ごとに見積金額を記載
 ②積算体系のレベル2「工種」まで記載
 ③「直接工事費」は、各工種一式で計上し記載
 ④「割合」は直接工事費に対する工種ごとの割合(%)を記載

「工事価格」は、入札書に記載した金額と異なっても差し支えない。

株式会社 ○○建設

複数枚になる場合は、欄外下段に会社名を記載

【提出された「工事費内訳書」の取り扱い】

- 1 提出された「工事費内訳書」は、返却しません。
- 2 提出された「工事費内訳書」は、入札関係書類(公文書扱い)として保管します。
- 3 発注機関の指示による修正等を除き、提出された「工事費内訳書」の引換え、変更又は撤回(取消)は認めません。
- 4 提出された「工事費内訳書」は、必要に応じ公正取引委員会及び鹿屋警察署に提出する場合があります。